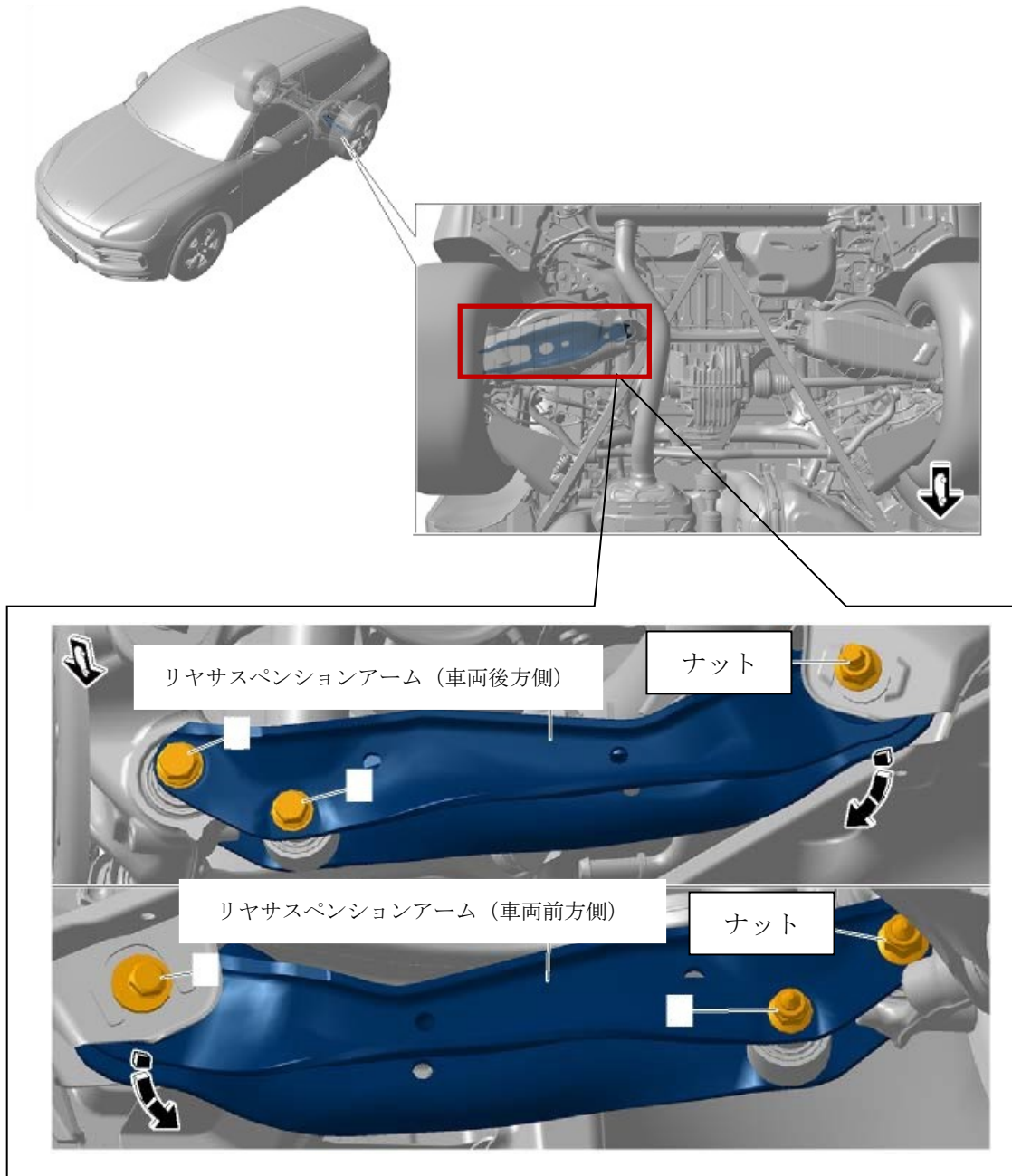


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

外3218(令和3年6月11日付け)のリコール届出において、作業指示が不適切なため、リヤサスペンションアームを固定するナットを交換後にアライメント調整がされていないことがある。そのため、タイヤが早期に摩耗し、最悪の場合、異常摩耗によりタイヤがパンクするおそれがある。

改善措置の内容

全車両、アライメント点検をして必要に応じて調整する。また、タイヤに異常摩耗が発生している場合は新品に交換する。

識別： 改善済車両には車台番号打刻1桁目の下に黄色ペイントを塗布する。

注： □は不具合発生箇所を示す